
ユーザーインターフェース・コンテンツ開発支援ツール「アクロアーツ」

新機能を追加して本格提供開始

～新機能追加により、さらなる販売促進～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役社長:中井戸 信英、以下SCSK)は、株式会社セガ(本社:東京都大田区、代表取締役社長 COO:鶴見 尚也、以下セガ)が開発した UI(ユーザーインターフェース)・コンテンツ開発支援ツール「アクロアーツ」を、セガと共同で機能強化し、4月23日より本格提供を開始します。

1. 背景

昨今、スマートフォンやカメラなどの製品は、さまざまな高度な機能を備えており、その組込み技術は高度化しています。そのような製品の操作は複雑化する傾向にあることから、操作性の向上は製品自体の優位性を高めることにつながるため、各種製品にはゲームニクス理論やゲーミフィケーションを取り入れた、遊び心が散りばめられた高度なUIが求められています。

また、対象となるプラットフォームも広範囲になってきており、製品開発の現場では、各種プラットフォームに対応した実行エンジンなどが求められています。

SCSKはセガが開発した遊び心を実現できるインタラクティブ性の高い 3D ユーザーインターフェースを効率的に開発する支援ツール「アクロアーツ」を、2010年8月より提供しており、第1号ユーザーとして、株式会社JVC ケンウッド(旧 日本ビクター株式会社)に採用・導入いただいております。このたび、上記のような需要に対応すべく、セガと共同で、開発効率をさらに高める機能を追加した「アクロアーツ」の本格提供を4月23日より開始します。なお、機能追加版「アクロアーツ」は、先行して大手家電メーカーにご採用いただきました。

2. 追加された新機能

SCSKとセガは、「アクロアーツ」に以下の機能を追加しました。

①アクロアーツフレームワークの提供

お客様が簡単に「アクロアーツ」をご利用いただけるよう、アクロアーツフレームワークを提供します。このフレームワークにより、「簡易ビューア」をさまざまな環境下で容易に構築することができるため、お客様は「アクロアーツ」を用いたアプリケーション開発を、簡単・迅速に始めることが可能となります。

②Android 対応

Android プラットフォーム上で、「アクロアーツ」を利用する仕組みを構築しました。Android 上で取得されるタッチ操作、各種センサ情報などのデータを、さまざまなアプリケーション間で受渡していくIntent機能を、「アクロアーツ」上で利用することが可能となります。また、タッチ操作情報を取得して「アクロアーツ」上で利用することも可能となります。これらの機能追加により、Android アプリケーションの開発を効率的に行うことが可能となります。

③OpenGL ES2.0 専用描画処理を新規開発

従来版の「アクロアーツ」は、業界標準の3DグラフィックライブラリであるOpenGLをベースに開発しておりました。今回OpenGL ES2.0専用設計の描画エンジンを採用することで、描画処理を約1.2倍高速化

しました。(※同一製品 従来比)

3. 今後の展開

SCSKとセガは、新機能を追加した「アクロアーツ」を、より多くのお客様へ提供・拡販していきます。

販売目標：2013年3月までに、導入台数300万台、採用社数3社

※「アクロアーツ」とは

「アクロアーツ」は、セガがエンターテインメントの分野で長年蓄積し、実践してきた3Dグラフィックス技術を用いたゲームニクス理論を縦横無尽に駆使するためのオリジナルツール(制作支援ツール)とランタイムエンジン(実行エンジン)からなる製品です。

「アクロアーツ」のオリジナルツールは、特に3Dグラフィックを用いた動きを伴うユーザーインターフェースやコンテンツを、企画者やデザイナーが思い描いたとおりに制作することを容易にします。また、あらゆる製品に効率的に搭載できる「アクロアーツ」のランタイムエンジンは、制作したコンテンツをその製品上で意図したとおりに表現します。

「アクロアーツ」の提供にあたっては、SCSKが、お客様製品の環境下で動作させるための実装サービス、製品開発に伴う各種サポートサービスを行います。

以上

■本サービスに関するお問い合わせ先

SCSK株式会社

産業システム第二事業本部 製造システム事業部 松崎、太田

Tel:03-3479-9010

■報道機関お問い合わせ先

SCSK株式会社

広報部 神谷

Tel:03-5166-1150

※ 「アクロアーツ」は、セガの登録商標です。

※ 記載されている製品、サービス名称、社名は該当する各社の商標または登録商標です。